

なんだ・かんだ

◆ 新卒採用前途多難 ◆

先日新卒採用の情報収集のために、職業安定所が開催する、来春高校を卒業する生徒さん対象の、新卒求人説明会及び高校の就職担当教諭との名刺交換会へ参加して参りました。

当社では長く新卒の採用をしてきませんでしたが、8年ほど前から大卒者を2~3年おきに1人ずつ採用をして参りました。また、今年4月には19歳の専門学校を卒業した新卒者を採用出来たのですが、年々採用が難しくなっています。そこで、高卒の採用をと考えてこの説明会への出席でしたが、ここでも大変高いハードルに驚いてしまいました。

まず第一に、この春就職した高校卒業の新卒者の就職希望者は、約1000人いたそうですが、その就職率はなんと100%で完全な売り手市場であるということ。

第2に、企業は求人の募集人数を決めて求人を出した場合、その人数を採用するまで求人を取り下げることが出来ないということ。どうということかという、他の求人窓口で採用が決まったので求人は取りやめまずと言うことが出来ないということです。

私どものような中小企業では、求人数はせいぜい年に1人か2人。それも大学生でも短大生でも専門学校生でも高校生でもかまわないのです。間口を多く構えておかなければ、この求人難の時に採用など出来るはずはありません。

また、説明会が終わった後、各学校の採用担当の先生と名刺交換があったのですが、100社以上の企業が参加していて、1社に1テーブル割り当てられ、そこへ先生が回って来るという形での名刺交換会でした。

当社は初めての参加でしたが、先生たちはあらかじめ名刺交換をする企業を決めているようで出席名簿を見ながら回っていました。恐らく、毎年何人か採用している企業や名のある大手企業を回っていたんだと思います。当然初めての参加で知名度もない当社に来る事はありません。

テーブルに小さな紙が準備されていて、名刺交換をしたい学校名を書いて会場内を巡回している職安の担当者に渡すとその学校の先生が来てくれるというシステムなのですが、出席企業の数に比べ先生の数が極端に少ないということもありますが、待てど暮らせど来てくれません。「このままでは1校も話せずに終わってしまう。」と思って、目の前を通り過ぎようとする先生に声をかけて、無理矢理テーブル席について頂いてやっと話をすることが出来ました。当社に採用実績がある高校でしたが、実際に話をしてみると当社が欲しい営業職は学生さんに敬遠されがちと言われ、感触も良くありませんでした。

大卒採用についても、近年ルールが変わり、大企業が早期内定を出すので、後攻めの中小企業にとっては大変不利になりました。今後の採用活動前途多難です。



まだ花粉？

ゴールデンウィークを過ぎ暖かくなったなと思ったら、半ばを過ぎるとまだ5月だというのに30℃を超える真夏日の日が数日続きました。都心では21日に気温が30℃以上になり、今年初の真夏日になりましたが、観測史上10番目の早さだそうです。ちなみに昨年の初真夏日は5月23日でした。

体が暑さに慣れていない中で急な気温の上昇は体に応えられません。30℃を超える様な暑い日は、外での仕事やレジャーはもちろん、室内でもこまめに水分補給をするなど、しっかりと熱中症対策をする必要があります。さて、こんなに暑くなっているのだから、花粉はもう飛んでいないだろうと薬を飲むのを一時辞めたのですが、とたんに目がかゆくなり大変な思いをしました。直ぐに薬を再開したのですが、これはなんなんでしょう？一節には、中国から風に乗ってやってくる「黄砂」という話もあります。そういえば朝会社に出かけようと車に乗り込むと、フロントガラスに細かい粒子が一杯付着しています。

一難去ってまた一難 早くすっきりしたいものです。

代表取締役 服部 厳一郎

社員ブログ

● 親友 ●

建設部 森直子

先日のゴールデンウィークに、帰省で帰ってきた昔からの親友と久しぶりに会いました。

今は神奈川県へ嫁いでしまった彼女には年に数回程度しか会うことができないのですが、初めて出会った小学校一年生の時(今から35年以上も前です!)以来、中学、高校、大学、社会人と長い期間ずっと仲良くしています。なんでも?知っている仲です。

そして、お互いに子供も娘が二人で、長女は二人とも今年小学校に入学して1年生になりました。

「今の娘たちの年齢の時に私たちは出会ったんだね。」「お互い年をとったね。」と話しつつ、当時の担任の先生や、使っていた筆箱の色、隣の席だった子の話など(わりとどうでもよい記憶ばかりでしたが)昔話でとても会話が盛り上がり、更に普段他人に言いたくも言えないような事まで話をすることが出来て、時間を立つのも忘れて、とても楽しいひとときを過ごすことができました。

今年の4月から小学校へ通い出した娘にも、たくさんの出会いがこれから待っています。

良い友人、一生の親友に出会って欲しいなと思います。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com

URL <http://www.chikiri.com/>

■ 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金 ■

昨年実施された省エネ投資に対する補助金が今年も実施されます。

高効率照明・高効率空調・産業ヒートポンプ等の設備が補助対象です。

・補助率:1/3 ・補助対象事業:更新のみ 補助対象経費:設備費のみ

・限度額(1事業当り):【上限】3,000万円 【下限】50万円

・設備更新後、省エネ効果の実績報告書を提出が必要があります

・公募期間:2017年5月25日(木)~6月26日(月)

交付決定:2017年8月下旬を予定

※詳しくは、環境共生イニシアチブ <https://sii.or.jp/> をご覧下さい